TOSHIBA
Leading Innovation >>>

２０１３年2月１３日
東芝プラントシステム株式会社
（東証一部、証券コード：1983）

タイ国でコンバインドサイクル発電プロジェクトを受注

東芝プラントシステム株式会社は、このたび当社の連結子会社である TPSC（THAILAND) CO.,LTD. （ティーピーエスシー　タイ社）と共に、出力 120MW のコンバインドサイクル・コージェネレーション発電所の建設プロジェクト 2 件を新たに受注いたしました。

本案件は、Amata B.Grimm Power Limited（ABPL：アマタ B グリムパワー社）が SPP*プログラムに基づくタイ国発電公社（EGAT*）への電力供給、並びにアマタ・ナコーン工業団地（Amata Nakorn Industrial Estate）内に余剰電力と発生蒸気を供給する目的で、既設の 3 発電所に加え、新たに第 4 発電所、第 5 発電所を新設するプロジェクトです。発注者は、ABPL 社が発電設備を運営・管理するために設立した事業目的会社である Amata B.Grimm Power 4 Limited 及び Amata B.Grimm Power 5 Limited となります。

受注した発電所は、天然ガスを燃料として発電するコンバインドサイクル・コージェネレーションプラントで、当社はＥＰＣ*契約者として、エンジニアリング並びに発電設備の供給、土木・建築、据付、試験・調整をフルターンキーで担当します。第 4 発電所は 2013 年 9 月現地着工し 2015 年 10 月末に、第 5 発電所は 2014 年 4 月現地着工、2016 年 5 月末に各々完成の予定です。

当社は、本件に先立ちアマタ・ナコーン第 3 発電所を EPC 契約者として 2010 年 7 月に受注、2012 年 9 月に完成引き渡しを行いました。また、同事業者より継続してアマタ・シティ第 1、第 2 発電所を 2011 年 3 月に受注し、それぞれ 2013 年 6 月と 11 月の完成に向けて建設中です。これらのプロジェクトにおいて、当社が品質管理及び納期順守に向けた精力的な取り組みを続けた結果、お客様の高評価と良好な信頼関係を得られたことにより、本件を受注することができました。

当社は、東南アジアを中心に、火力発電所における EPC 案件及び主機（タービン発電機）単独での供給・据付工事案件や BOP の供給案件など多くの実績があります。2010 年にティーピーエスシー　タイ社を設立以降、受注活動を積極的に展開しており、先に住友商事／アルストームのコンソーシアムが EGAT から受注したノースバンコク・コンバインドサイクル発電所（850MW）において、ＢＯＰ（主機に付帯する設備）の供給及び発電所全体の据付工事も担当しております。
同地域では、タイ国の他、周辺国においても電力需要が増大しており、当社はこれらのニーズに応えるべく今後とも継続して電力案件の入札に積極的に参加し、事業の拡大を目指してまいります。

*SPP　：　Small Power Producer / 中小型発電所の建設により EGAT へ売電することができる事業認可を受けた民間独立発電事業者
*EGAT：　Electricity Generating Authority of Thailand / タイ国発電公社を表す
*EPC　：　Engineering（設計）、Procurement（調達）、Construction（施工・試運転）までの一括請負

以　上

２０１２年９月に完成したアマタ・ナコーン第３発電所

本件に関する問合せ先

東芝プラントシステム株式会社　　業務部 広報担当

TEL：045-500-7012

e-mail:kouhou@toshiba-tpsc.co.jp